

渋谷区障害者差別解消法・心のバリアフリー講演会

令和6年4月1日から合理的配慮の提供が義務化されるにあたり、3月6日に障がい者福祉課主催の渋谷区障害者差別解消法・心のバリアフリー講演会「まちなかのお店でもできること 合理的配慮について知ろう!」が開催されました。

第1部は公益財団法人日本ケアフィット共育機構の富樫正義氏の「合理的配慮の提供の義務化に向けて」と題した基調講演。第2部に親の会のしぶはち隊によるグループワーク「こんなとき、あなたならどうしますか?」を寸劇

を交えて実施しました。ファミレスで障害のある男の子が騒ぎ出し、困り果てる母、慌てる店の従業員、驚く周りのお客さん…寸劇を見た後、それぞれの気持ちや対応をグループで考えていただきました。参加者の方は積極的に意見を出し合いながら、本人や周囲の方の気持ちに立った対応や配慮を考えていました。

知的障害のある人も皆さんと同じ街で暮らしています。お互いを思いやり、ともに暮らしていく社会をいっしょに作っていきましょう。
(道井 美樹)



内閣府
リーフレット
PDF



「共生」は互いを思いやる気持ちから

28歳の息子は、渋谷区立富谷小学校の支援級を卒業しましたが、卒業生全員に校長先生から「共生」という言葉が贈られました。違いがある人と上手に関わるには努力が必要で、相手の気持ちを推し量ったり、自分の言動を制御したりしなければならない時もあるでしょうが、そういった努力はきっとお互い様なのだと綴られました。そして、違う者同士が一つの社会で生きていき、互いの良さを学び合うような関係性があってこそ、人も社会も成長・発展するのだと。障害者差別解消法の改正に伴い、4月1日から事業者による障害のある人への合理的配慮の提供が義務化されました。15年以上前に12歳

の子どもたちに贈られた「共生」の言葉の重さを思い返しています。

さて先日、NHKアナウンス室の方々が理事会に訪れ、命を守る“防災の呼びかけ”のヒアリングがあり、障害のある本人への呼びかけと周りにいる人への呼びかけについて意見交換しました。今後活かされると幸いです。

(会長 堀口 智子)



NHK アナウンサー
命を守る
“防災の呼びかけ” ▶



令和
六年

二十歳を祝う会・新年会

総合ケアコミュニティ・せせらぎ

1月28日(日)コロナが5類に移行しましたので標記の会を4年ぶりに開催致しました。



二十歳を迎えられたカロイーニ・キアラさんを祝して、子どもたちが出し物を披露してくださいました。トップバッターは増木勇一さん、一色栄子さんのハーモニカ独奏・合奏です。合奏ではさすが長年の名コンビ。息もピッタリでした。次に松本正毅さんと妹さんのバイオリン演奏。

アイコンタクトを取りながらのご兄妹の演奏に心が和みました。バイオリン教室の先生方も駆けつけてくださり、伴奏で華を添えてくださいました。ご厚意に感謝致しております。

そして、昼食を挟んで大槻康夫さんが音楽にのってリズムカルに手品を披露。みんなの目が釘付けでした。

総勢48名のこじんまりとした会でしたが、子どもたちが一生懸命に余興に取り組む様子を見て、心がほっこりと致しました。最後になりましたが、いつも支えてくださるボランティアの皆様には厚くお礼を申し上げます。(佐々木 多津子)



はたちおめでとう

Congratulazioni per aver compiuto 20 anni!

カロイーニ・キアラさん

先日は親の会で二十歳のお祝いをしていただき本当にありがとうございました。娘も私も思いがけず、あんなに多勢の方々に祝ってもらって大感激でした。こんな20年後が来るなんて!

20年前の私はとにかく将来の不安でいっぱい毎日
を過ごしていたように思います。
日々の暮らしの中には、いろいろな困難がありましたが、娘を授かっていろんな人に出会い、いろいろな体験ができました。何より娘が今毎日楽しく暮らしていることが、私の幸せです。

(平田 ユミ)



鈴木 慶さん

知的を伴う自閉症の息子も皆様のおかげで20歳を迎えました。中学3年の夏から児相にお世話になり、東久留米特別支援学校の先生のおかげで、中野区グループホームに入所でき、昼はコロニーもみじ山の生活介護に通っています。以前は寝転んだり急に駆け出したりして、電車に乗ることができませんでした。毎週末のお迎えでは、私と2人で電車とバスに乗って帰ってこられるようになりました。

色々な方々と関わったことで、子どもが成長できたと思っていました。

(鈴木 広美)



福祉講座 🎤 成年後見制度と活用事例を知ろう

令和6年2月15日(木)に地域交流センター本町にて、福祉講座を開催いたしました。今回のテーマは「成年後見制度と活用事例を知ろう～親あるうちにそなえるために」としました。

渋谷区成年後見支援センター長の東尾雅子様、司法書士の副田修一様をご紹介いただき、講師をお願いしました。

講座の内容としては、成年後見制度を利用した事例から、

成年後見人ができることできないこと、制度利用のメリットとデメリットをお話いただきました。

実際にあった具体例をあげてお話いただくことで成年後見制度をより身近に感じられたと思います。参加された多くの方からもとても分かりやすかったと感想をいただきました。

今後、成年後見制度の改定が予定されているので、改定後のお話しも聞く機会を作れたらと思います。(村上 春奈)



渋谷区成年後見支援センター



教育部学習会 🎥 動画視聴セミナー「教えて!障害基礎年金」



令和6年2月21日(水)に地域交流センター西原にて、障害基礎年金についての勉強会が行われました。

親の会会員の他、区内在学中の保護者の方々、区内支援学級からも先生がご参加くださいました。今回は障害基礎年金のしくみや受給手続きの流れについて、いつから・どのようにしてもらうことができるのかを学びました。その中でも、受給の申請に必要な診断書の重要性和『病歴・就労状況等申立書』についてのお話はとても参考になりました。先輩保護者の方々が実際にどのように申請したかや、申立書の書き方についても教えていただき

ました。そして、まだ主治医がない場合についての参加者からの質問や、通院している場合でも主治医が診断書を書いてくれるかどうかの確認、小児神経科や児童精神科から精神科に切り替えるタイミングなど、今からできる準備についてもお話を伺うことができて大変勉強になりました。

今回勉強会に参加するまでは、まだ先のことと思っていましたが、子どもの将来を考えていくうえで、何事もまだ先のことと考えず、少しでも将来への不安を軽減させられるように準備していきたいと思いました。(櫻岡 沙矢香)



第2 東京都手をつなぐ育成会 ブロック会 SHIBUYAFONT

令和6年1月26日、東京都手をつなぐ育成会第2ブロック会を、渋谷区文化総合センター大和田にて行いました。今年は渋谷区が担当なのでシブヤフォントの活動を紹介しました。

各支部の挨拶で始まり、シブヤフォントに取り組んでいる映像、フォントを使ったオリジナルカレンダーの作成、質疑応答などであっという間の2時間でした。カレンダー作成では皆さん夢中になり、それぞれ個性ある作品になったようです。なんとなく漠然としていたシブヤフォントのことが、理解できた会になったと思います。(林 弓)



知的部交流会 ボウリング大会

令和6年3月2日、笹塚ボウルで渋谷区障害者団体連合会知的部交流会が4年ぶりに開催されました。コロナ禍を経て食事やカラオケについては開催が見合わされましたが、各団体より総勢35名もの方が参加されました。

真剣にスコアを競う方、スロープを利用して保護者の方などにこやかにボールの行方を見守る方などそれぞれに楽しいひと時を過ごせたかと思います。

イベントルームでスコアの上位の方が発表され、拍手の中、手をあげる姿は誇らしさに輝いていました。(林 多恵)



新 社会人デビューおめでとう

小中高と多くの方々に支えられた、あっという間の学生生活でした。毎日通うことは難しかったけれど、学校で先生とお友達と過ごす時間は楽しい思い出となりました。これからも笑顔いっぱいの毎日となりますように！ (角張 宣子)



入間わかくさ高等特別支援学校 卒業 角張 裕果子さん

4月から渋谷区生活実習所つばさにお世話になります。

なるべく早く慣れていって、少しずつ周りの皆さんを見習いながら、できるだいろいろな活動に参加できると思います。(福井 綾子)



青鳥特別支援学校→生活実習所つばさ 福井 理沙さん

大好きな先生方や友達、なかよしの皆さんなど周りの方々に支えていただき学校生活を送ることができました。春からはむつみ工房で作業に就かせていただいています。周りを笑顔にできる人になってほしいと願っています。(林 多恵)



中野特別支援学校→むつみ工房 林 龍一朗さん

「東京都立青山特別支援学校」 創立10周年 おめでとうございます！



令和6年2月8日記念式典に
堀口会長が出席しました。



訃報

心よりご冥福をお祈りいたします。

会員 安川 清一様は 令和6年3月27日
ご逝去されました。(享年77歳)

会員 梅村 由美子様のご夫君 恒次様は
令和6年4月3日 ご逝去されました。(享年53歳)

会員 内藤 カネ子様は 令和6年5月10日
ご逝去されました。(享年76歳)

編集後記

初夏になり暑くなってきました。

今年の夏も猛暑予報がでているようです。
皆様も体調管理に気をつけてお過ごしください。



新入会員のおしらせ！

杉村 朝子さん (つばさ)

藤野 喜代香さん (中野特別支援学校)